

記者配布資料

平成 28 年(2016 年)1 月 13 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者名	連絡先
山口県立大学	学 長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	国際文化学部長 みずたに ゆみこ 水谷 由美子	同 左	083-928-2550
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件 名

山口県立大学国際文化学部

客員教授講演会「次世代のためのデザイン」の開催について

2 概 要

サステナブルデザインにおいて、日本の草分け的存在である益田文和氏（元東京造形大学教授、現株式会社オープンハウス代表取締役）を迎え、「次世代のためのデザイン」をテーマに講演会を開催します。

益田氏には、デザインという行為を専門家だけではなくすべての人々の手に戻すことの重要性についてお話いただく予定です。

3 日 時

平成 28 年 1 月 22 日（金）16：10～17：40

4 場 所

山口県立大学 看護西棟 F 204 教室 ※ 入場無料・申込不要

5 講 師

益田 文和（ますだ ふみかず）氏

株式会社オープンハウス代表取締役。デザインコンサルタント。エコデザインに関する研究と実務に携わる一方、各地の地域産業のデザイン開発に関わり、2000 年に入ってから東京造形大学および大学院で、サステナブルな社会の実現に向けたデザインについての教育・研究を本格化させる。

6 問合せ先

山口県立大学国際文化学部事務室

E-mail：myumiko@yamaguchi-pu.ac.jp

FAX：083-928-3423（月-金 8：40～17：10）

平成27年度
山口県立大学 国際文化学部
客員教授 講演会

次世代のためのデザイン

2016.1.22 [金] 16:10-17:40

会場:山口県立大学 看護西棟F204教室

入場無料



次世代以降の人々に

より良い社会を手渡すためには

自然と共生するより良い暮らしのためのデザイン

日本の森を活かすためのデザイン

支援を必要とするすべての人々のためのデザイン

そして子供たちのためのデザインなど

デザインという行為を

専門家ではなくすべての人々の手に

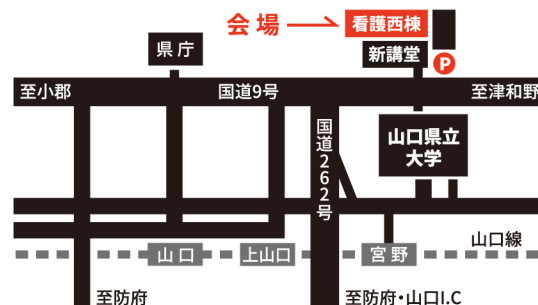
戻さなければならない

講師 **益田 文和** Masuda Fumikazu

株式会社オープンハウス代表取締役
(デザインコンサルタント)

Profile

1973年に東京造形大学を卒業後フリーのインダストリアルデザイナーとして家電メーカーや自動車メーカーなど様々な企業の商品開発を手掛けるが、1990年代以降デザインがもたらす環境影響についての研究をはじめてエツィオ・マンズィーニ氏に出会う。以来エコデザインに関する研究と実務に携わる一方、各地の地域産業のデザイン開発に関わり、2000年に入ってから東京造形大学および大学院で、サステナブルな社会の実現に向けたデザインについての教育・研究を本格化させる。2006年から毎年サステナブルデザイン国際会議を開催している。2014年にはそれまで活動拠点としてきた東京のデザイン事務所を山口県宇部市の楠に移転し、本格的なサステナブルデザインの実践に取り組んでいる。



お問い合わせ | 〒753-8502 山口市桜島3-2-1
山口県立大学 国際文化学部事務室
tel.083-928-3423

主催 | 山口県立大学 国際文化学部